

# 水谷公民館だより

編集 水谷公民館だより編集委員会  
 発行 富士見市立水谷公民館 富士見市水谷1-13-6  
 TEL049(251)1129 FAX049(255)9886 fkm-mi@coral.ocn.ne.jp

## 12月の水谷公民館

- 1日(水) 子育てサロン親子フレンドパーク
- 13日(月) おひとりさまサロン百の会
- 15日(水) お母さんのステップアップ講座
- 8・22日(水) 「はじめてのスマホ」スマホ講座



カラー版はコチラから  
ご覧いただけます。  
(12月1日以降)

## 本郷中学校 50年の歴史を 振り返る



夕方、江川の土手を通ると吹奏楽部の練習の音が聞こえ、夕焼けと相まって心が和みました。学校の周辺ではランニングする運動部の生徒たちが「こんにちは〜」と走り過ぎていきました。彼らの「本中」が50周年を迎えました。毎年同じようでしたが、年々生徒たちの顔ぶれは変わっていたのですね。先輩から後輩へ脈々と本郷マインドが受け継がれて半世紀。感慨深いです。今回は、本郷中学校50周年記念事業を追ってみました。

担当 大槻編集委員

水谷公民館で読めます



記念誌の表紙

50ページ超にわたる記念誌が、令和3年11月に発行されました。さまざま企画が組まれています。その一部が下記のとおりです。懐かしい思い出や、未来に向けたメッセージなど、内容が盛りだくさんな記念誌を、水谷公民館で12月より配架していますので、ぜひお手にとってください！

企画満載の50周年記念誌が誕生!!

### 【主な記念誌の内容】

- 祝辞『開校50周年を祝して』
- 祝辞『本郷中の今まで、そして明日へ』
- 特別企画『本郷中座談会』
  - ・10周年頃の卒業生と座談会
  - ・20周年頃の卒業生と座談会
  - ・30周年頃の卒業生と座談会
  - ・40周年頃の卒業生と座談会
  - ・1期生と50期生の座談会
  - ・記念講演会企画『千種ゆり子×本中生』
- 学校紹介『本郷中の活躍』
- 本郷中 今と昔を振り返って
- 先生から本中生へひと言
- 生徒から未来の本中生にひと言
- 部活動紹介
- 記念事業紹介
- 地域ボランティア紹介
- PTA活動紹介
- 歴代PTA会長からひと言 ほか

**HONGO 50th ANNIV.** 2020.02  
 実行委員会 news letter Vol.1 P.01

令和2年度 本郷中学校は開校50周年を迎えます

50th Anniversary 実行委員会発足!!!

令和2年度、本郷中学校が開校50周年を迎えるにあたり、歴代 PTA 会長が中心となり実行委員会をこの1月25日に発足しました。4月から年間を通して様々な事業を企画しており、今後皆様定期的にお知らせしてまいります。楽しみにしてください。

実行委員会の発足  
 本郷中学校が、令和2年度で開校50周年を迎えました。

「富士見市長が中心となり、開校50周年記念事業実行委員会」が発足。実行委員長のもと、式典祝賀会、記念誌部会、記念事業部会に分かれて各事業にあたっていました。これまでの取り組みを、今までの4号にわたりニュースレターでお知らせするなどの、精力的な活動が伺えます。コロナ禍により、事業の一部が令和3年度に延期となり、その集大成となる開校50周年記念式典が、令和3年11月8日に行われました。

実行委員会ニュースレターvol.1(2020.2発行)の一部

### 校舎の変遷



昔の校舎(昭和46年)



現在の校舎(令和3年)

開校当時の校舎は、現在の校舎の半分程度で、のちに増築され、現在の校舎となりました。プレハブ造の校舎が立ち並ぶなか、昭和49年に体育館が完成、昭和54年にプールが完成し、西中・水谷中の開校を経て、プレハブ造の教室は姿を消していきました。

制服が新しくなります

エンブレムに注目

エンブレムの一番上の突き出ている所は、富士見市にちなんで富士山を表し、中学校3年間で頂上まで成長していつかほしいと言う気持ちで描きました。上に伸びる草は、その頂上まで成長する本郷中学校の生徒をイメージしています。また本郷地区の色である茄子紺の配色にし、本郷中学校ならではのエンブレムになっています。

### 新☆制服紹介

令和4年度から新しい制服に変わります!

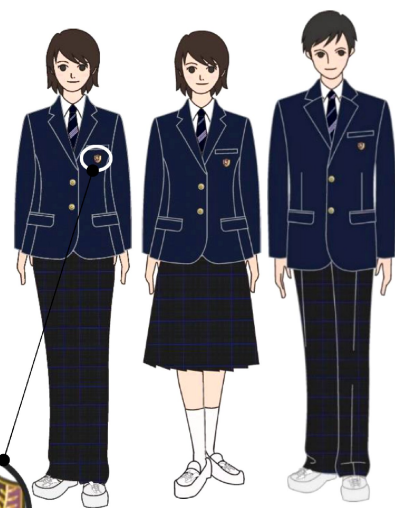
新☆制服のチェックポイント

夏服

冬服



- ポイント1 暑さ対策を考慮した素材(男女共にポロシャツ!)
- ポイント2 多様性に配慮した自由な選択肢(女子もスラックスを選択できる!)
- ポイント3 男子の学ランのボタンを継承し、校章をモチーフにしたボタンの採用!(伝統の継承)
- ポイント4 エンブレムやネクタイには、地域の色である『茄子紺色』が使われている。(地域との調和)



### 本郷中の由来

知っているですか? 昭和46年6月開校時の住所は、「入間郡富士見町大字水子字本郷橋539番地」でした。その3か月後の昭和46年9月に、現在の「富士見市大字水子539」となりました。現在、住所表記に本郷は残っていませんが、学校前の住宅は今でも「本郷住宅」と呼ばれ、バス停も「本郷住宅」となっています。

【50周年記念事業ロゴマークについて】記念誌部会の皆さんの考案で、0(ゼロ)の中でガッチリと組み合った手と手。伝統を繋いで未来を築いていく様子、生徒同士の友情、先生と生徒の絆、学校と地域のつながり、皆で協力し合う様子を表しています。